

おしえて

ドクター

No. 65
じつは怖い緑内障のお話

木々の緑が深まる季節です。緑に因んで、緑内障という病気を存じでしょうか。日本の失明原因第一位の病気です。多治見市で行われた疫学調査では、40歳以上の5%、つまり20人に1人が緑内障と診断されました。しかも9割近くの方は、緑内障に気づいていませんでした。

緑内障は、目の神経(視神経)が傷む病気で、傷んだ部分の視野が欠けていきます。初期は、部分的にぼんやり見えるところがある程度で、進行するまで自覚症状がありません。しかし、一旦傷ついた視神経は、元に戻ることはなく、放置すれば失明に至る怖い病気です。

眼の中では、常時、房水という水分が作られ、目の形を保っています。この目の硬さが、眼圧です。房水の通り道が閉塞したり、詰まったりすると眼圧が上昇し、視神経が圧迫され、傷むことで緑内障になります。正常の眼圧(10〜20mmHg)でも視神経が障害されることがあり、正常

今月のドクター
小澤 摩記 医師



総合医療センター
眼科部長

眼圧緑内障と呼ばれるます。これは日本人の緑内障の7割を占め、視神経がもともと弱く、耐えられる眼圧が低い可能性が考えられています。緑内障の診断には、眼圧、視野検査、眼底検査が必要です。最近では、視神経の断層検査(OCT)を行うことで早期から異常を検出することができます。

治療は、眼圧を下げ、視神経が耐えられる眼圧に保ち、視神経への圧迫を解除することです。まずは、点眼薬で治療します。点眼でも眼圧が下降せず、進行が止まらない時には手術を行います。一度欠けた視野は元に戻らないため、視野や視力を維持することが治療の目標になります。緑内障は、早期発見し、早期治療することが最も大切です。40歳以上の人は、ぜひ一度眼科で検診を受けてみてください。

総合医療センター
お問い合わせは
22-1211 FAX 22-9498

すこやか情報局

お問い合わせ・申し込みは
保健医療課 ☎24-1182 FAX 24-3032

風しんの抗体検査・定期接種

風しんの定期接種を受ける機会がなかった男性を対象に令和4年3月31日まで無料で実施します。風しん抗体検査は、市国民健康保険特定健康診査や事業所健診(勤務先の健診)と一緒に受けられる場合もあります。

対象 昭和37年4月2日〜昭和54年4月1日生まれの男性
すでにクーポン券を送付しています。
クーポン券を紛失した人は、保健医療課へ申請してください。郵送の場合は、市ホームページから「令和3年度風しん抗体検査・予防接種クーポン券交付申請書」をダウンロードし、保健医療課(〒511-8601中央町2-37)へ。

がん患者と家族の方のおしゃべりサロンin桑名

同じ病気の人の話を聞いたり、お互いの悩みを話したり、一人で悩まずにお話ししましょう。

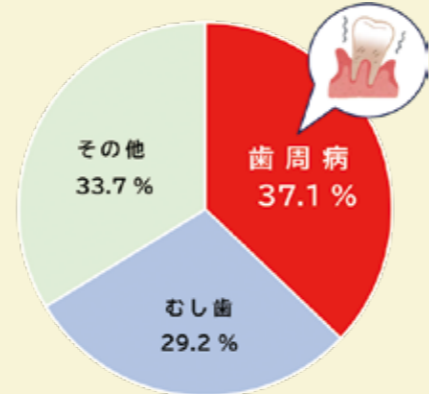
とき 6月16日(水) 午後1時30分〜3時30分
場所 NTNシティホール
対象 がん患者、家族など
料金 無料 申込 電話で、県がん相談支援センター(☎059-223-1616)へ。

= 献血にご協力ください =
とき 6月9日(水) 午前9時30分〜11時30分
場所 市役所
献血にご協力いただける人には要件があります。

大人のお口の健康は歯周病予防から

歯周病は予防が大切

歯周病は、年齢とともに悪化して、永久歯を失う原因の約4割を占めており、その予防の大切さは言うまでもありません。また、歯周病は、「食べる」「話す」「唾液を出す」などの口腔機能を低下させるだけでなく、糖尿病や動脈硬化を進行させるほか、誤嚥性肺炎など、全身のあらゆる疾患の引き金となる可能性があります。この機会にぜひ、歯周病検診を受けましょう。



公益財団法人8020推進財団第2回永久歯の抜歯原因調査(平成30年)

歯周病検診

市では、桑名歯科医師会の協力のもと、40歳・50歳・60歳・70歳の人を対象に、下記のとおり「歯周病検診」を実施します。
対象 40歳(昭和55年4月2日〜昭和56年4月1日)、50歳(昭和45年4月2日〜昭和46年4月1日)、60歳(昭和35年4月2日〜昭和36年4月1日)、70歳(昭和25年4月2日〜昭和26年4月1日)
実施期間 7月1日(木)〜令和4年1月31日(月)
実施最終月は、医療機関の混雑が予想されます。早めの予約をおすすめします。
申込 6月15日(火)から直接または電話で、保健医療課へ。後日、受診券などを送付します。
40歳の方は6月下旬に、検診に必要な書類を個別郵送します。(申込不要)
実施医療機関へは、受診券などの書類を確認し、直接予約をしてください。
受診費用 300円
受診場所 実施医療機関(個別郵送時に同封)

すくすく離乳食教室

子どもの成長時期に応じた離乳食・子育てに関する講話を行います。

とき 《初期・中期》7月6日(火) 午後1時30分〜3時
場所 くわなメディアライヴ
料金 無料
定員 20人(先着順)
申込期間 《初期・中期》6月15日(火)〜7月2日(金)



育児相談

保健師に乳幼児の発達や発育などについて相談したり、管理栄養士に栄養に関する相談ができます。

とき 7月16日(金) 午前10時〜11時(要予約)
場所 くわなメディアライヴ
定員 18人(先着順)
申込期間 6月15日(火)〜7月9日(金)
感染症拡大防止のため、少人数でお越しく下さい。
当日の朝に体温を測り、マスク着用の上参加してください。発熱や風邪症状などがある人はご遠慮ください。

問 子ども総合センター ☎24-1380 FAX 24-5497

土日祝日(昼間・夜間)に病気になったら

救急医療

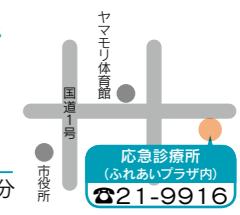
夜間・休日に急病になった時は、診療可能な病院を24時間体制で案内します。
※案内を受けた後、医療機関にお問い合わせからお出かけください。
パソコンによるご案内(医療ネットみえ)
▶ <http://www.qq.pref.mie.lg.jp/>
携帯電話によるご案内
▶ <http://www.qq.pref.mie.lg.jp/k/>
音声によるご案内(無料)
☎0800-100-1199
救急医療情報センター
☎059-229-1199

24時間
無料
受付

くわな健康・医療相談
ダイヤル24
☎0120-149-107

土曜夜間・休日は応急診療所

電話は診療時間内をお願いします。
〔診療科目〕内科、小児科
日曜・祝日 午前9時30分〜正午
午後1時〜4時
土曜夜間 午後7時30分〜9時30分



※新型コロナウイルス感染対策のため、インフルエンザの迅速検査は行いません。

小児科については、担当医の専門性により対応年齢が異なります。事前に電話で確認してください。

日曜・祝日の午後5時〜10時は、当番医療機関へ事前に医療機関へ電話してください。

6日(日)	青木内科	☎22-1111
13日(日)	桑名病院	☎22-0460
20日(日)	青木内科	☎22-1111
27日(日)	桑名病院	☎22-0460